

Title	TA (Teaching Assistant) の声 サイバーメディア フォーラム no.19 情報教育システム
Author(s)	
Citation	サイバーメディア・フォーラム. 19 P.35-P.35
Issue Date	2019-02
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/73410
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

TA(Teaching Assistant)の声

TAの感想

岡本 拓朗

(情報科学研究科 情報システム工学専攻)

私は今年、計 3 時限分の情報活用基礎の TA を担当しました。昨今ではスマホの普及によりパソコンを使う高校生が減っていると聞いています。そのような状況下で大学に入学したとたんに履修登録やレポートの作成のために情報処理能力を要求されて、学生は大変だっただろうと思います。少しでも負担を減らせるよう、質問しやすいように明るく接したり、つまづいていそうな人がいれば声をかけたりするよう努めました。プログラミングや HTML などの不慣れなことに取り組む中、「何がわからないかわからない」という学生も少なくなく、困っている原因をすぐに判断し、的確なアドバイスを出すことの難しさを実感しました。

昨年度も TA を担当したのですが、複数の学生が同じ質問をすることが多かったことが印象に残りました。理解しにくい項目は共通していると思われるので、その情報を共有し、次年度の授業に生かしていく仕組みがあればと思いました。
